



「ジオ島本 1工区」 おおさか環境にやさしい建築賞

講演会プレゼンテーション



事業主：阪急阪神不動産株式会社
設計者：株式会社フジタ

2026年1月21日

所在地：大阪府三島郡島本町桜井二丁目

建築主：阪急阪神不動産(株)

設計：(株)フジター級建築士事務所

施工：(株)フジタ大阪支店

構造規模：RC造 地上15階建

用途：集合住宅

戸数：227戸

※2工区：135戸

敷地面積：8,947.30㎡

建築面積：2,644.16㎡

延べ面積：18,500.23㎡



CASBEEランク：A

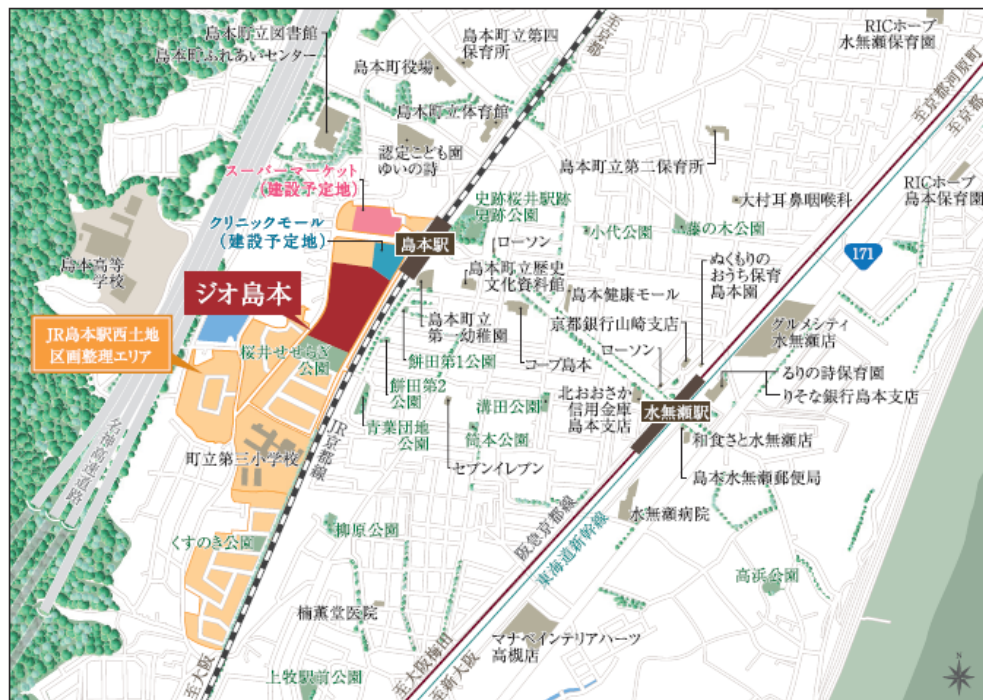
<大阪府重点項目>

- ・ BEE値：1.6
- ・ みどり・ヒートアイランド対策：3.5
- ・ CO2削減：3.8
- ・ 設備システム：5.0
- ・ 建物外皮：4.0
- ・ 自然エネ利用：3.0



ジオ島本 1工区 建物概要

立地・環境・プロジェクトコンセプト



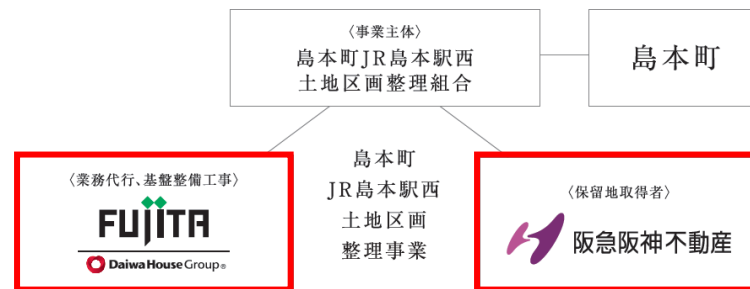
★島本町

- ・大阪と京都のほぼ中央
- ・都会まで1本でアクセス可能かつ山並みと河川を望む立地
- ・住み続けたい街ランキング全国1位※

★土地区画整理事業

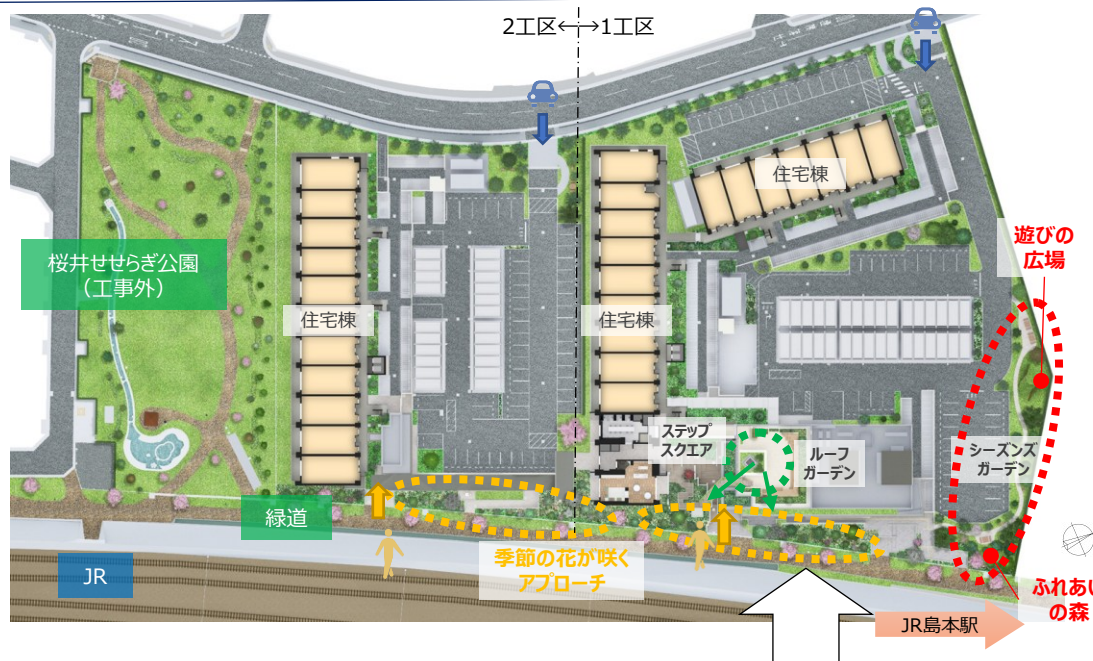
- ・フジタ×阪急阪神不動産
 - ・豊かな自然環境との共生
 - ・認定低炭素住宅
- 楽しく快適に住み続けられる住まい

□ 組織体制簡易図



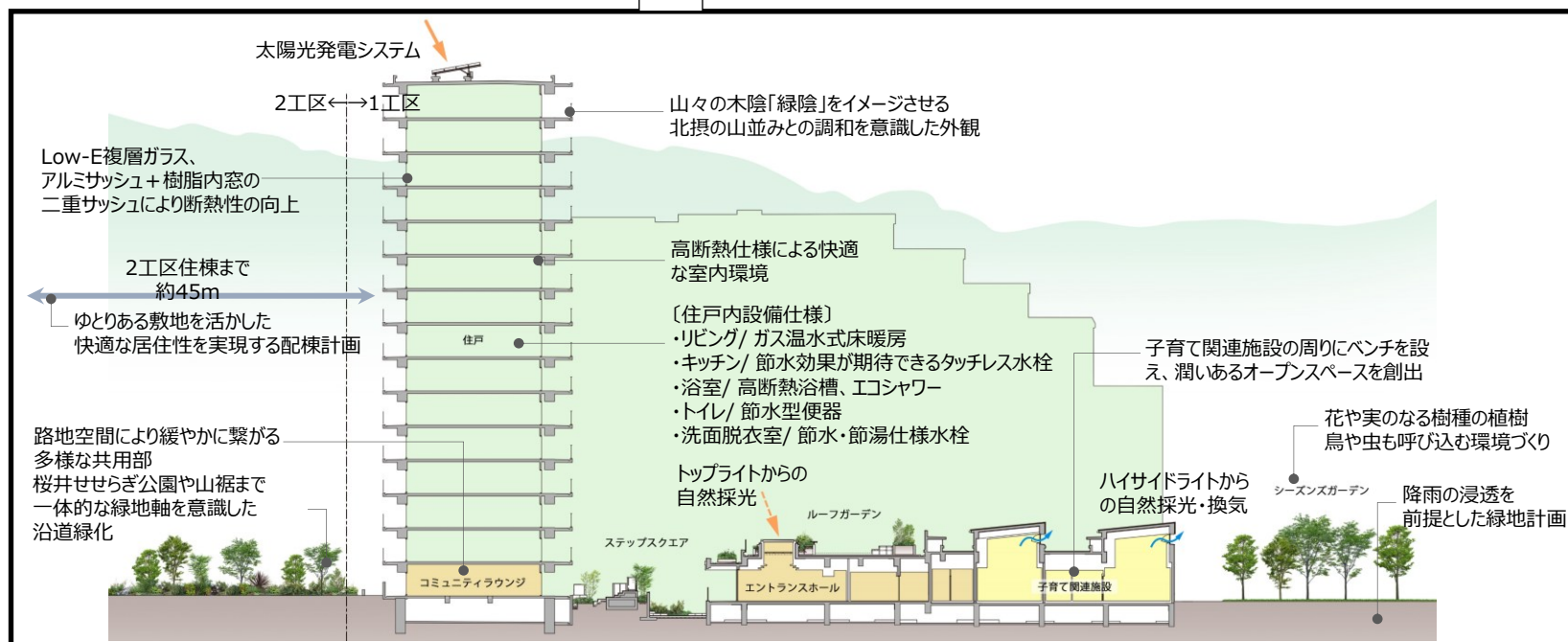
※「いい部屋ネット住み続けたい街ランキング2021〈全国版〉」より

敷地配置図・建物断面構成図

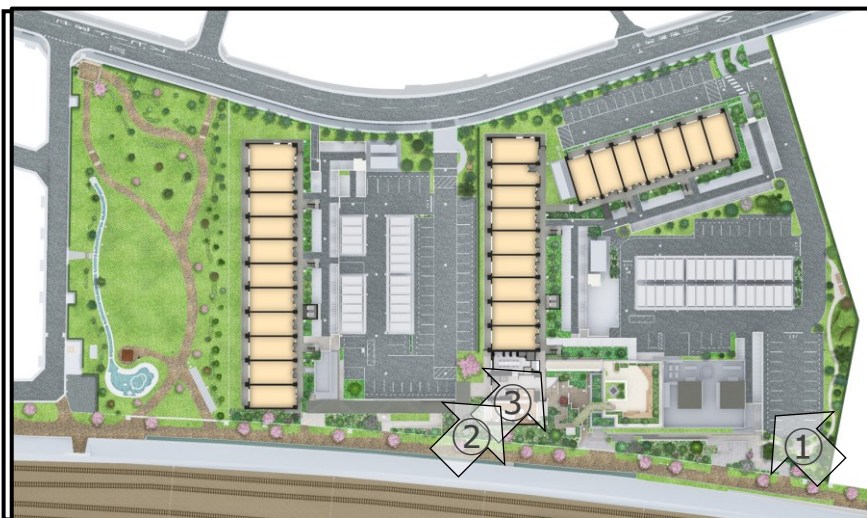


豊かな自然環境と風景と調和し、 人の暮らす温かみを感じるデザイン

- ・「緑陰」をイメージし山並みに馴染む**外観**
- ・人々が自然と触れ合える、
継続してコミュニティを築ける**共用部**
→外観・共用部は住民にとって、
地域と連続した景観を共有する
- ・省エネ性能に優れ、
快適に住み続けられる**住戸**



環境配慮事項とねらい 自然と調和する外観と多彩な共用部



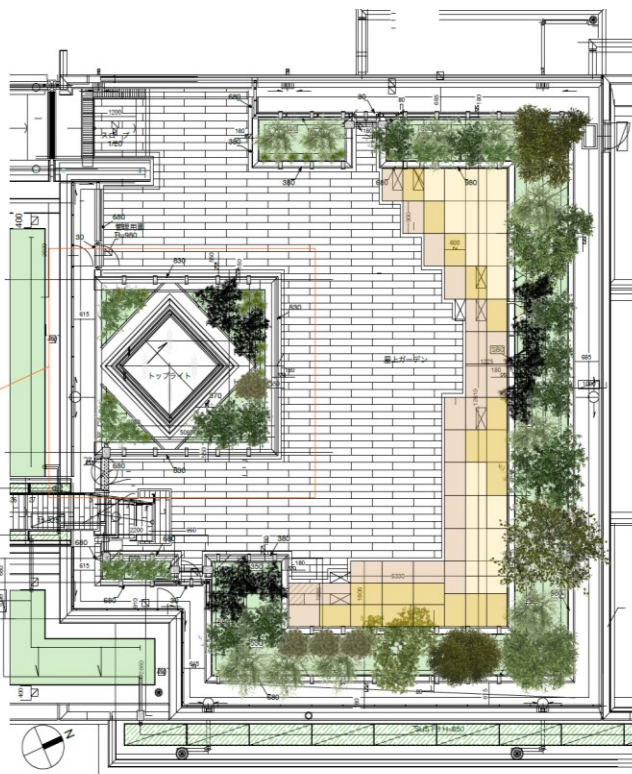
環境配慮事項とねらい 島本町の豊かな自然環境と繋がるランドスケープ



環境配慮事項とねらい 豊かな植栽計画

- ・**地域住民の憩いの場**となる緑豊かな公開空地の創出
- ・五感で自然を感じられる癒しの場
- ・季節ごとに楽しめる花や食べられる実のなる樹等、
植栽を中心に**住民同士の会話を創出する仕掛け**

トップライト周りの植栽



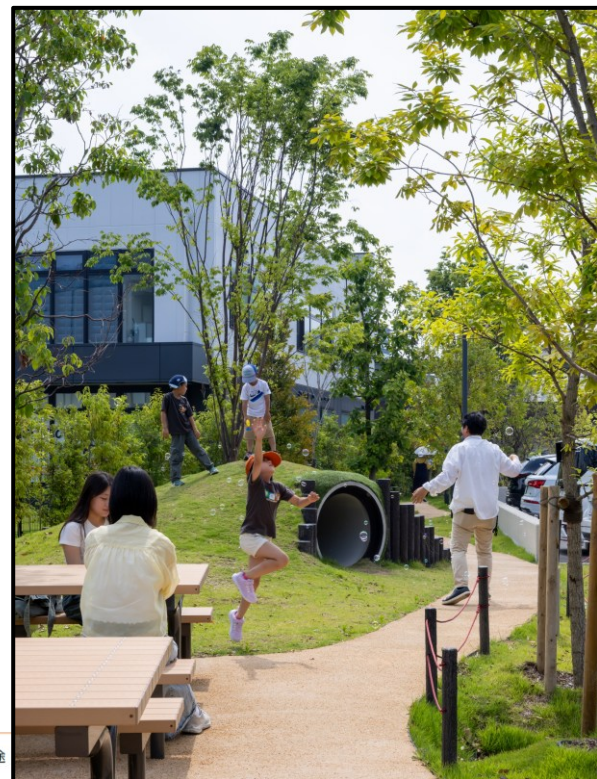
段々周りの主な植栽



ブルーベリーは実が硬めのラビットアイ系（ホームベル）とする。



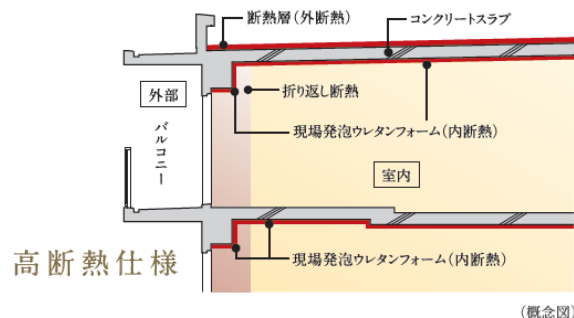
使用用途
ジャム
マーマレード
柚子湯など



環境配慮事項とねらい 認定低炭素住宅と充実の専有部

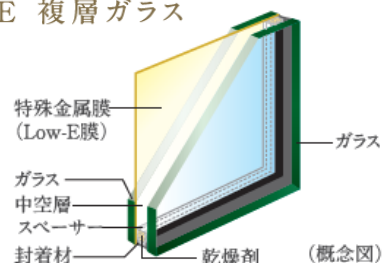
脱炭素社会づくりへ

- ・外壁断熱の強化と、省エネ性能が高い設備の採用により、**認定低炭素住宅**を取得。
CO2排出量の削減と快適な室内環境の両立を実現した。



(参考写真)

Low-E 複層ガラス



(概念図)

ガス温水床暖房



参考写真

高断熱浴槽



概念図

タッチレス水栓



参考写真

エコシャワー



参考写真

・その他専有部仕様



(参考写真)



偏心ボウル



バルコニー水栓

環境配慮事項とねらい 再生可能エネルギーの活用・BCP対応

- ・住棟屋上に**太陽光パネル**を設置し、再生可能エネルギーを共用部に利用。
- ・環境に優しい**EV車の充電設備**を14台設置。（2工区：13台設置）
- ・各家庭で保管しにくい防災備品を共用部の**防災備蓄倉庫**に設置。
大規模マンションにおける住民の助け合いを支援する。
- ・**エレベーター内防災キャビネット**を設置。
もし閉じ込められても、健康状態を損なうことなく救出を待てる。
- ・飲料水の備えとして**災害対応用ベンダー**を設置。
緊急時に自販機内の飲料を無償提供することができる。



エレベーター内防災キャビネット

災害対応ベンダー

 マンホールトイレ	 救助工具セット	 給水ホース	 備蓄多機能LEDランタン	 ランタン
 シート型ホワイトボード	 担架	 簡易トイレ	 折り畳み式ウォータータンク	 救急セット

防災備蓄倉庫内の防災備品



太陽光パネル



電力シェア型のEV充電設備

環境配慮事項とねらい 廃棄物削減・コミュニティ支援

- ・**廃油回収BOX**をマンション内に設置し、使用済み天ぷら油を回収。
バイオディーゼル燃料にリサイクルし、阪急バスの燃料として再利用している。
- ・入居者全員が利用できる共用の**シェア物品貸し出しシステム**を構築。
シェアを促進し、不要となり廃棄される物品を削減する。
- ・**共用ランドリー**を採用。不要な移動コストを削減する。



回収ボックスの設置

阪急不動産が分譲するマンションのゴミ置き場などに回収BOXを設置。



入居者が回収に協力

入居者は家庭からでた使用済み天ぷら油を捨てずに、マンション内の回収BOXに入れる。



バイオディーゼル燃料を作る

バイオディーゼル燃料製造事業者がたまった油を定期的に回収し、バイオディーゼル燃料C-FUELとしてリサイクル。



バスの燃料として利用

阪急バスの路線バスの燃料に利用。使用済み天ぷら油が再利用可能な資源であることを、地域住民にもPR。

【シェア 一例】



スーツケース



DIY工具セット



望遠鏡



テント&バーベキューセット



大型タッチパネル搭載

大きい文字でらくらく操作。
多言語表示&キャッシュレス決済！

ドアロック・ブラインド

洗濯中にアプリから操作可能。
安心感と防犯性がアップ！



- ・**まちびらきイベント**や**入居者イベント**を開催。

新たなコミュニティ組織を立ち上げ、専門スタッフによる支援を開始。
地元の自然体験会や、周辺店舗も参画するマルシェなど様々なイベントを推進し、
世代や垣根を超えて心豊かに暮らせるまちづくりを行う。

